議会報告会報告書

<table>
<tr><td>開　催　日　時</td><td colspan="2">令和 6 年 11 月 13 日（水曜日）　午後 7 時～午後 8 時 25 分</td></tr>
<tr><td>開　催　場　所</td><td colspan="2">嬉野振興局　大会議室</td></tr>
<tr><td>委　員　会　名</td><td colspan="2">総務企画委員会</td></tr>
<tr><td rowspan="5">出　席　議　員</td><td colspan="2">橘大介委員長　森遥香副委員長　①松本一孝　②深田龍
③坂口秀夫　④中島清晴　⑤久松倫生</td></tr>
<tr><td>司会進行者</td><td>（第１部）中島清晴　（第２部）中島清晴</td></tr>
<tr><td>報　告　者</td><td>森遥香</td></tr>
<tr><td>記　録　者</td><td>１部　森遥香　２部　森遥香・深田龍</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>参　加　人　数</td><td colspan="2">第１部 ７名　　第２部 ７名</td></tr>
<tr><td>第２部　形　式</td><td colspan="2">ワークショップ形式</td></tr>
<tr><td>主な質疑応答
意見・要望等</td><td colspan="2">別紙のとおり</td></tr>
<tr><td>委員長の所感</td><td colspan="2">別紙のとおり</td></tr>
</table>

松阪市議会議長　中島　清晴　　様

令和 6 年 11 月 14 日

議会報告会実施要綱第８条の規定により提出します。

総務企画委員会　委員長　橘大介

第 1 部

【主な質疑応答・意見等】

問　未来投資基金に合併特例事業債といった専門用語がわからない。貸館といったことはどういう意味なのか。地区防災計画とは？言葉の意味は？

答　合併特例事業債とは、合併後の市町村が、新しいまちづくりのために必要な事業の財源として、借入できる地方債のこと。事業費の 95%まで借り入れでき、元利償還金の 70%が普通交付税措置される有利な起債。貸館は俗に空いている公共施設を貸すことを指す。地区防災計画は自治会や住自協単位で作られる防災に関する計画。

意見　わかりづらい言葉は、説明書きを付けていただきたい。

第 2 部
【テーマ　コミュニティセンター化について】

【開催形式】ワークショップ形式

●第 1 テーブル

① コミュニティセンター化に向けて、疑問に思ったことや気になったことは何か？

【意見等】

・メリットは貸館の自由度が上がることが一番なのか？市長からは地域活性化の話だと聞いている。

・現在の職員はどうなるのか？

・コミセン化の目的は？財政面で人件費を少なくしたいということで、人材を本庁に集めたいのか。

・生涯教育は地域でやってもらうのか。

・マルシェはどこが運営するのか？毎週土曜日に開いている。障がい者のふれあいの機会を増やすことを目的に、地産地消を目的にやれるのか。

・将来も人材確保できるのか？

・指定管理になった場合、職員をどう採用するのか。将来的にやっていけない時、どうするのか。また直営に戻すことができるとも聞いた。

・いろいろなイベントも行うのは良いが、リスク管理は大丈夫なのか。

・他の自治体での成功例や失敗例はあるのか。

【課題・問題点】

・コミュニティセンター化の理解が進んでいない。
・もともと利用が多い地域は既存の活動団体に影響が出るのではないか。
② コミュニティセンターになったら、どんな使い方をしたいか？どんな運営が理想か？

【意見】

・不用品を出し合って、物々交換会
・コミュニティ FM ラジオ　→　防災情報の発信など
・落語の寄席
・数十人単位の講演会やコンサート（有料）
・古本市
・インバウンドに活用
・AI 化(省人化)
・SNS による情報発信
・カラオケ教室の指導を行っている友人がより他の地域へ行って活躍しやすくなる

●第 2 テーブル

【意見等】

・このワークを行う事で、抽出された意見を生かしてくれるのか
・議員はコミュニティセンター化について問題意識を持っているのか
・コミュニティセンター化は、メリットよりデメリットが上回るのではないか
・公民館と住民自治協議会では所管が違い、同じことを聞いても違う返答がくることがある
・地域づくり連携課、生涯学習課、北部教育事務所は一緒に説明に来てほしい
・既にコミュニティセンター化の制度については理解が深まっているため、もう一つ先の話し合いがしたい
・そもそも、「住民自治協議会」ができたことが間違いだ
・コミセン化を開始した 3 施設へ見学に行きたい
・コミュニティセンター化により、公民館をなくすということか
・コミュニティセンターの管理者は住民自治協議会がすべきと考えているのか

【課題・問題点】

・12 月 6 日迄に直営方式か指定管理方式を選ぶということだが、住民自治協議会長と公民館長の中では、それを知っている人と知らない人がいる
・生涯学習課、地域づくり連携課、北部教育事務所間で情報統一がされていない
・直営にした場合、十分なサポートが受けられるかが不安

・書類の作成、労務関係に不安がある
・人材育成をしないといけないこと
・地域に人材がいない（現在はボランティア精神で成り立っている）
・市から住自協に対して人材選出の依頼が多く、自治会長等役員が疲弊している

●まとめ

発表 1 テーブル：

・小規模な有料コンサート、地域の F M 局を立ち上げる
・理想的なのは、地域の人による地域のための運営

発表 2 テーブル：

・12 月 6 日までに指定管理にするか否かを選択せねばならず、悩んでいる
・生涯学習課、地域づくり連携課、教育事務所の 3 者が一致して説明に当たってほしい
・コミュニティセンター化にむけての人材選出に関して、サポートが欲しい

委員長所感

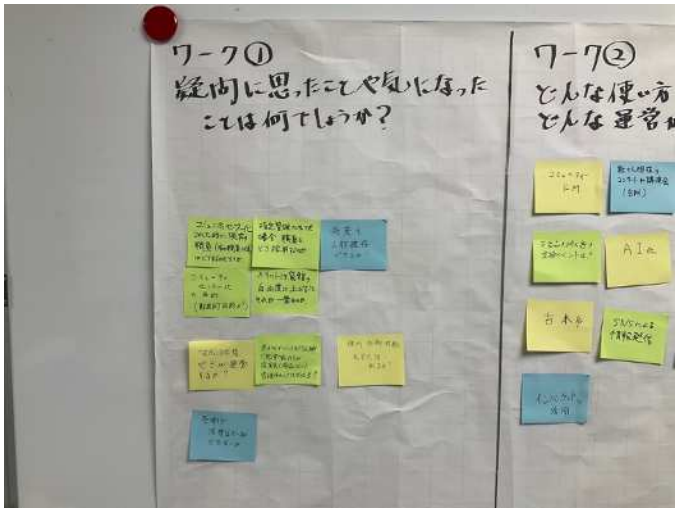
○　第二部のディスカッションでは、「今後のコミュニティセンターをどのようにしていきたいか」というテーマに対して、多くの意見が寄せられた。「FM 局を開設したい」「落語の寄席を開催したい」といったユニークで興味深いアイデアも提案された。

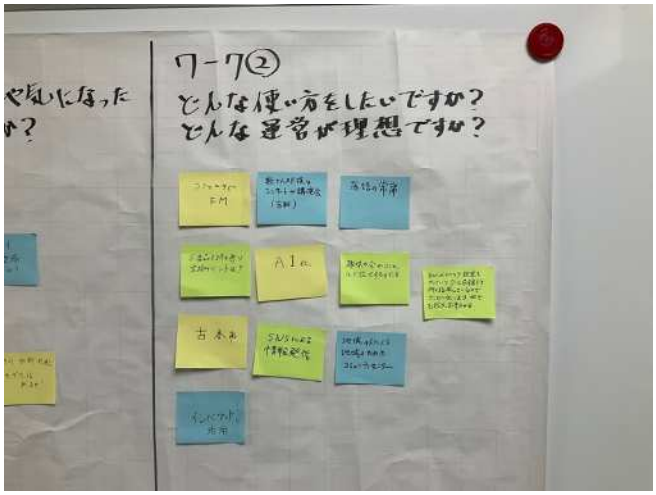
　また、「初めて議会報告会に参加したが、市議と意見交換ができて良かった」という前向きな感想もいただいた。

　一方で、コミュニティセンター化（以下、コミセン化）については、制度の詳細が難しいと感じている参加者が多い印象を受けた。地域役員の参加も見られたが、制度を正確に理解している方は少ないと感じた。

　この課題に対しては、制度をどのようにすれば分かりやすく、正確に伝えられるのかを検討する必要がある。それが今後のコミセン化の進捗に大きく影響すると考える。

議会報告会の様子


ワーク①
疑問に思ったことや気になった
ことは何でしょうか？
ワーク②
AIα
古木市


ワーク②
どんな使い方をしたいですか？
どんな運営が理想ですか？
AIα
古木市